



平成28年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社小田原エンジニアリング

コード番号 6149

URL <http://www.odawara-eng.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮脇 伸郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 石塚 立身 (TEL) 0465-83-1122

四半期報告書提出予定日 平成28年5月13日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第1四半期の連結業績 (平成28年1月1日～平成28年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第1四半期	2,529	32.9	148	228.6	115	193.4	56	—
27年12月期第1四半期	1,903	△2.4	45	—	39	—	△36	—

(注) 包括利益 28年12月期第1四半期 19百万円(—%) 27年12月期第1四半期 △3百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第1四半期	10.69	—
27年12月期第1四半期	△6.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第1四半期	12,419	8,696	66.3
27年12月期	12,380	8,777	67.0

(参考) 自己資本 28年12月期第1四半期 8,232百万円 27年12月期 8,291百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年12月期	—	0.00	—	18.00	18.00
28年12月期	—	—	—	—	—
28年12月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

27年12月期期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭 特別配当 8円00銭

28年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 10円00銭

3. 平成28年12月期の連結業績予想 (平成28年1月1日～平成28年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	5,500	20.6	180	△29.4	200	△40.5	130	△37.4	24.51
通期	11,000	6.6	400	△37.7	450	△37.3	290	△15.8	54.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年12月期1Q	6,392,736株	27年12月期	6,392,736株
② 期末自己株式数	28年12月期1Q	1,088,872株	27年12月期	1,088,872株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年12月期1Q	5,303,864株	27年12月期1Q	5,304,053株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信は、金融証券取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、個人消費や輸出、生産などに弱さがみられ、企業の業況判断は慎重さがみられるものの、雇用・所得環境の改善が続くなかで各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きました。

一方世界経済は、中国では景気は緩やかに減速し、米国や欧州では企業部門の一部に弱めの動きもみられるものの、米国では景気は回復が続き欧州でも景気は緩やかに回復するなど、全体としては緩やかに回復いたしました。

このような状況下、当社グループは国内外で積極的な営業活動を展開した結果、売上高は2,529百万円(前年同四半期比32.9%増)となり、利益面につきましては、営業利益は148百万円(前年同四半期比228.6%増)、経常利益は115百万円(前年同四半期比193.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は56百万円(前年同四半期は36百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

当第1四半期連結累計期間のセグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

①巻線機事業

巻線機事業に関しては、自動車、家電製品向けの大型案件が順調に推移し、売上高は1,619百万円(前年同四半期比85.3%増)、原価低減が図られた結果、セグメント利益は218百万円(前年同四半期比176.5%増)となりました。

②送風機・住設関連事業

送風機・住設関連事業に関しては、昨年後半から続く中国経済減速の影響から、送風機事業において工作機械に使用する主力製品の軸流ファン受注が低迷し、住設関連事業において、浴室照明器具等を中心にLED照明切り替え等の安定的な受注が続いているものの、送風機事業での大幅な受注の落ち込みを補完するまでには至らず、売上高は909百万円(前年同四半期比10.2%減)、セグメント損失は9百万円(前年同四半期は23百万円のセグメント利益)となりました。

③その他

企業再生支援事業により、売上高は1百万円(前年同四半期比94.2%減)、セグメント利益は0百万円(前年同四半期比91.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて1.8%増加し、8,440百万円となりました。これは主に、現金及び預金が412百万円、受取手形及び売掛金が147百万円、仕掛品が284百万円それぞれ増加し、電子記録債権が363百万円、商品及び製品が241百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて2.6%減少し、3,978百万円となりました。これは主に、建物及び構築物が49百万円、投資有価証券が51百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.3%増加し、12,419百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて4.6%増加し、3,294百万円となりました。これは主に、仮受金が486百万円増加し、未払金が130百万円、前受金が285百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて5.8%減少し、428百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が31百万円減少したこと等によるものであります。この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて3.3%増加し、3,722百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.9%減少し、8,696百万円となりました。これは主に、利益剰余金が38百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、平成28年2月12日に公表した業績予想に変更はありません。この予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び
「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)
等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差
額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更
いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の
確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させ
る方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の
変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度につい
ては、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び
事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時
点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,132,349	2,544,461
受取手形及び売掛金	2,330,837	2,478,088
電子記録債権	725,129	361,360
営業投資有価証券	164,128	164,128
商品及び製品	1,057,859	815,942
仕掛品	1,057,820	1,342,051
原材料及び貯蔵品	491,944	474,670
繰延税金資産	167,919	171,402
その他	167,703	89,971
貸倒引当金	△1,645	△1,464
流動資産合計	8,294,046	8,440,613
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,898,076	2,876,225
減価償却累計額	△1,583,256	△1,611,032
建物及び構築物(純額)	1,314,819	1,265,192
機械装置及び運搬具	1,070,859	1,083,170
減価償却累計額	△900,155	△911,526
機械装置及び運搬具(純額)	170,703	171,644
工具、器具及び備品	1,047,350	1,057,427
減価償却累計額	△908,021	△918,897
工具、器具及び備品(純額)	139,328	138,530
土地	1,612,416	1,612,602
建設仮勘定	9,340	4,305
有形固定資産合計	3,246,609	3,192,276
無形固定資産		
ソフトウェア	65,350	65,844
電話加入権	3,043	3,043
その他	181	676
無形固定資産合計	68,575	69,564
投資その他の資産		
投資有価証券	462,078	410,081
破産更生債権等	0	0
退職給付に係る資産	275,728	275,728
その他	33,486	31,001
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	771,293	716,811
固定資産合計	4,086,478	3,978,653
資産合計	12,380,525	12,419,266

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,178,879	1,249,447
短期借入金	270,000	200,000
未払金	275,954	145,207
未払法人税等	71,870	88,810
前受金	1,069,867	784,016
賞与引当金	57,789	154,044
アフターサービス引当金	86,061	89,596
受注損失引当金	2,606	-
その他	135,487	583,107
流動負債合計	3,148,516	3,294,230
固定負債		
繰延税金負債	129,362	97,674
役員退職慰労引当金	94,770	98,062
退職給付に係る負債	173,521	175,803
資産除去債務	33,385	33,461
その他	23,292	23,072
固定負債合計	454,332	428,074
負債合計	3,602,848	3,722,305
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,816	1,250,816
資本剰余金	1,580,813	1,580,813
利益剰余金	6,207,097	6,168,345
自己株式	△760,346	△760,346
株主資本合計	8,278,380	8,239,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	123,386	92,793
繰延ヘッジ損益	266	307
為替換算調整勘定	△110,724	△100,468
その他の包括利益累計額合計	12,928	△7,367
非支配株主持分	486,367	464,699
純資産合計	8,777,676	8,696,961
負債純資産合計	12,380,525	12,419,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
売上高	1,903,211	2,529,111
売上原価	1,457,947	1,933,758
売上総利益	445,264	595,352
販売費及び一般管理費	400,134	447,072
営業利益	45,129	148,279
営業外収益		
受取利息	1,504	937
受取配当金	94	30
受取賃貸料	3,819	3,969
作業くず売却益	997	1,505
その他	3,621	4,812
営業外収益合計	10,036	11,254
営業外費用		
支払利息	371	466
支払手数料	—	15,765
為替差損	11,687	26,010
減価償却費	1,663	1,394
持分法による投資損失	1,744	—
その他	201	28
営業外費用合計	15,668	43,664
経常利益	39,497	115,870
特別利益		
投資有価証券売却益	44,013	—
特別利益合計	44,013	—
特別損失		
固定資産除売却損	23	0
厚生年金基金脱退損失	134,149	—
特別損失合計	134,173	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△50,662	115,870
法人税、住民税及び事業税	17,132	65,525
法人税等調整額	△24,554	10,322
法人税等合計	△7,422	75,848
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,240	40,021
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,380	△16,696
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△36,859	56,717

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△43,240	40,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,907	△33,226
繰延ヘッジ損益	283	41
為替換算調整勘定	37,490	12,457
その他の包括利益合計	39,681	△20,728
四半期包括利益	△3,558	19,293
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,104	36,421
非支配株主に係る四半期包括利益	△8,662	△17,128

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年1月1日 至平成27年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	873,939	1,012,028	1,885,968	17,243	1,903,211	—	1,903,211
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	320	320	—	320	△320	—
計	873,939	1,012,349	1,886,289	17,243	1,903,532	△320	1,903,211
セグメント利益	79,185	23,664	102,850	8,208	111,058	△65,929	45,129

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

2. セグメント利益の調整額△65,929千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年1月1日 至平成28年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結損 益計算書計上 額(注)3
	巻線機事業	送風機・住設 関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上 高	1,619,040	909,071	2,528,111	1,000	2,529,111	—	2,529,111
セグメント間の内 部売上高又は振替 高	—	202	202	—	202	△202	—
計	1,619,040	909,273	2,528,313	1,000	2,529,313	△202	2,529,111
セグメント利益 又は損失(△)	218,981	△9,119	209,861	725	210,586	△62,306	148,279

(注)1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、企業再生支援事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△62,306千円の主なものは、各報告セグメントに配分していない全社費用であり当社の管理部門に係る費用等であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。